



「標準化教室」出前授業 ～身のまわりにある標準化～ ～社会に役立つ標準化～

(1) ねらい

身近な標準の事例をもとに、その重要性について理解し、標準化などの活動について関心をもつ



(2) 対象 (○の下の数字は対象学年)

幼	小	中	高	般
	○ 5-6	○	○	

(3) 支援メニュー提供者

経済産業省/一般財団法人日本規格協会
(JSA)

(4) 形態

出前授業/オンライン授業

(5) 関連教科等 * ()内は関連性の強い単元

総合的な学習、家庭 など

(6) 土曜授業

不可

(7) 支援メニュー内容

経済産業省と一般財団法人日本規格協会では、平成18年度から全国の小学生から高等専門学校生を対象に講師を派遣して、「身のまわりにある標準化」や「社会に役立つ標準」などをテーマに、標準の役割やその重要性などについて楽しく理解していただくことを目的に出前授業を実施しています。例えば、乾電池の大きさは、標準化されているおかげで、日本国内はもとより世界中で同じ種類のものが使えるようになっており、旅行中に万一電池が切れても、旅先のお店で同じ大きさの電池を買うことができます。「標準化教室」出前授業は、生徒・児童に対して、こうした身近な標準の事例をもとに、その重要性について理解し、標準化などの活動について関心をもつていただくことを期待しています。授業はパワーポイントの資料を使い、場合によっては様々な標準化の事例の現物(コンセントなど)を紹介しながら進めてまいります。時間は、基本的に通常の授業時間(およそ45～50分)1コマ又は2コマ程度のカリキュラムとなります。具体的には、ご応募いただいた学校順に、時間や内容を含め授業実施について個別に相談させていただきます。

(8) 支援メニュー関連ホームページ

https://www.jsa.or.jp/jsa/jsa_std_demaef/

(9) 費用

謝金	不要
旅費	不要

(10) その他

- 詳しくは上記のホームページをご覧ください。
- 小学校中高学年(3-6年生)の児童向けに別プログラム『ピクトグラムづくりにちょうせん!』を用意しています。詳細は下記のURLをご覧ください。

https://www.jsa.or.jp/jsa/jsa_std_demaef/

申し込み

この支援メニューは、メニュー提供者のホームページまたは電話・FAX等により直接申し込むことができます。しが学校支援センターを通じて申し込むことも可能です。

相談はしが学校支援センターへ 電話：077-528-4654 e-mail：ma0601@pref.shiga.lg.jp